検査値の見方と基準値

検査結果は、分析器や試薬により多少異なりますので、病院によって基準値が違います。
当院における主な項目の基準値は、以下の通りです。

中東遠総合医療センター

生化学検査

	略 称	検査名称	基準値範囲	単位	検査の意味
肝機能検査	TP	総蛋白質	6.7～8.3	g/dL	血清中の蛋白質の合計です。
	ALB	アルブミン	3.9～4.9	g/dL	全身の栄養状態を表します。
	T-Bil	総ビリルビン	0.2～1.2	mg/dL	胆汁色素の1つで、黄疸の早期診断に役立ちます。
	AST(GOT)	アスパラギン酸 アミノトランスフェラーゼ	13～33	U/L	肝臓や心臓の病気の指標です。
	ALT(GPT)	アラニンアミノトランス フェラーゼ	男 8～42 女 2～27	U/L	肝臓や胆道の病気の指標です。
	ALP	アルカリフォスファターゼ	38～113 2020年4月2日から	U/L	胆汁うっ滞性肝疾患や、骨疾患の指標です。
	LDH	乳酸脱水素酵素	124～222 2020年4月2日から	U/L	肝臓、心臓、血液、骨格筋等の臓器の障害で上昇します。
	Ch-E	コリンエステラーゼ	168～470	U/L	脂肪肝で上昇し、肝臓が障害されると低下します。また栄養状態の目安であり、低栄養状態で低下します。
	γ-GTP	ガンマーグルタール トランスアミナーゼ	飲酒しない方 10～47 通常飲酒 16～73	U/L	胆汁うっ帯や肝障害(特にアルコール性、薬剤性)で上昇します。
心臓	CPK	クレアチニン ホスホキナーゼ	男 62～287 女 45～163	U/L	心筋や骨格筋などの障害を反映します。
すい臓	T-AMY	アミラーゼ	40～126	U/L	膵臓や耳下腺炎由来の総アミラーゼを反映しています。
	P-AMY	膵臓アミラーゼ	20～65	U/L	膵臓由来のアミラーゼを反映しています。 膵臓疾患で上昇します。
脂質検査	T-Cho	総コレステロール	130～220	mg/dL	動脈硬化の指標です。動脈硬化を引き起こす原因となるのがLDL(悪玉)コレステロールです。 逆に、血管に溜まったコレステロールを除去する働きがあるのがHDL(善玉)コレステロールです。
	HDL-Cho	高比重リポ蛋白 - コレステロール	40以上	mg/dL	
	LDL-cho	低比重リポ蛋白 -コレステロール	70～139	mg/dL	
	TG	中性脂肪	30～150	mg/dL	動脈硬化性疾患の危険因子です。食事の影響を受けます。
痛風検査	UA	尿酸	7.0以下	mg/dL	尿酸が高いと痛風になりやすくなります。
腎機能検査	BUN	尿素窒素	8.0～20.0	mg/dL	腎機能が低下すると上昇します。また脱水や消化管出血等でも上昇します。
	CRE	クレアチニン	男 0.50～1.00 女 0.20～0.80	mg/dL	腎機能が低下すると上昇します。
電解質検査	Na	ナトリウム	135～145	mmol/L	体内の水分調節に重要な役割を果たしています。
	K	カリウム	3.5～5.0	mmol/L	腎不全が悪化すると上昇します。下痢・嘔吐で低下します。
	Cl	クロール	98～108	mmol/L	食塩の過剰摂取、脱水症、慢性腎疾患等で上昇し、激しい嘔吐等で低下します。
	Ca	カルシウム	8.6～10.1	mg/dL	内分泌疾患や骨代謝異常を調べます。
	IP	無機リン	2.5～4.5	mg/dL	
	Fe	鉄	男 80～200 女 70～180	μg/dL	赤血球の材料として重要です。貧血や鉄代謝異常を調べます。
炎症	CRP	C反応性蛋白	0.300以下	mg/dL	炎症の指標になります。

血液検査

	略 称	検査名称	基準値範囲	単位	検査の意味
炎症	WBC	白血球数	33～84	*100/μL	血液中の白血球の数です。 炎症の指標になります。
貧血検査	RBC	赤血球数	男 430～570 女 370～510	*10000/μL	血液中の赤血球の数です。体の細胞に酸素を運びます
	Hb	血色素量	男 13.0～16.6 女 11.0～14.7	g/dL	血液中のﾍﾓｸﾞﾛﾋﾞﾝの量です。赤血球の中にある赤い色素です
	Ht	ヘマトクリット	男 41.0～51.9 女 35.2～46.7	%	血液中に含まれる、赤血球の割合を示しています。
	MCV	平均赤血球 容積	80～100	fL	赤血球1個の容積・大きさがわかります。
	MCH	平均赤血球 血色素量	男 29.0～35.0 女 25.0～34.5	pg	赤血球1個に含まれるヘモグロビンの平均値です。
	MCHC	平均赤血球 血色素濃度	男 32.0～36.0 女 30.0～36.0	g/dL	赤血球1個の中のヘモグロビン濃度です。
	網状赤血球	網状赤血球	6～16	‰	貧血の回復期などに増えます。
	PLT	血小板数	13.0～34.0	＊10000/μL	出血を止める働きをします。

血糖検査

	略 称	検査名称	基準値範囲	単位	検査の意味
糖尿病検査	Glu	血糖	70～109	mg/dL	血液中のブドウ糖のことです。糖尿病の指標になります。 食事の影響を受けます。
	HbA1c	ヘモグロビンA1c	4.6～6.2	NGSP %	1～2ヶ月間の平均的な血糖値を反映します。 当日の食事の影響を受けません。

尿検査

	略 称	検査名称	基準値範囲	検査の意味
尿定性試験	尿蛋白定性		－	尿中の蛋白質を検査します。腎臓や膀胱の炎症の指標です。
	尿糖定性		－	尿中のブドウ糖を検査します。
	ｳﾛﾋﾞﾘﾉｰｹﾞﾝ		Normal	肝機能の指標です。
	ﾋﾞﾘﾙﾋﾞﾝ		－	肝機能の指標です。
	潜血		－	尿中の赤血球やヘモグロビンを検査します。
	ｹﾄﾝ体		－	糖尿病の指標です。
	PH		4.8～7.5	尿の酸性、アルカリ性の度合いです。
	比重		1.008～1.034	尿の濃縮・希釈能力を知る指標です。

臨床検査室 2016年4月 2020年4月 改訂

2023年8月改訂 2024年11月改訂